夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼印刷発行人 吉田甫

銘菓 平餅
創業十周年記念新発売
★御土産御贈答には地方発送承ります
御菓子司 松月堂 電話206番

吹きまくる不況の嵐 早くも夏枯れの炭礦界

炭砿界を吹きまくる不況の嵐は、日と共に深刻化し、まだすつかり需要期の冬から抜け切らない現在大小百六十余の炭砿は早くも夏枯れ状態に陥り、大手数社を残して小中砿は休山廃坑のやむなきに至り、炭砿を抱える湯本。好間。赤井。磐崎。勿来などの各町村では、何れも財政極度にひつ迫して町村役場の金庫は空ツぽ、新年度予算編成を控えて概算も組めない状態だといわれている。一方炭砿従業員を顧客としている平市を始め地元町村の商店街も、花時を前に火の消えたようなさびしさである。例年は七月末から八月頃に来る〃夏枯れ期〃が今年は五ケ月も早々とやつて来たこの異変はどうして起つて来たのか、各方面の意見を聞いてみる。

鑛山税は昔の夢 町村役場の金庫は空っぽ

炭砿町村は従来鉱山税の納入から財政は豊かで他町村からせん望の的となつていたが、最近の炭砿不振と、スト等により自然鉱山税なども滞納がちとなり、日を追うてひつ迫、最近では炭砿十ケ町村の鉱山税滞納額は実に一億六千万円の巨額に達し。につちもさつちも行かないところまで追い込まれて、目下政府に対して特別平衡交附金の増額方に関して波状陳情を行つている現況である。

石炭関係者談

石炭関係者の話を総合すると大要次の如き見通しだと語つている。「不況の原因の第一は先づ金詰り、加えて銀行融資の引締めから運転資金の不足、ために手形取引に頼る外なく、そのために三ケ月乃至六ケ月後でなければ現金化せず、操作が出来ないため小中砿はバタバタ倒れるばかり、しかも五千カロリー以下の石炭は売れないこと話の外だ、そのために単価引下げて乱売するので自滅するばかり、現金収入の道がこんな具合でせばめられ行くので乗り切り策とてない日を追うて出血が多くなるばかりだろう、低品炭の活用を考える以外道はない」

炭礦経営者談

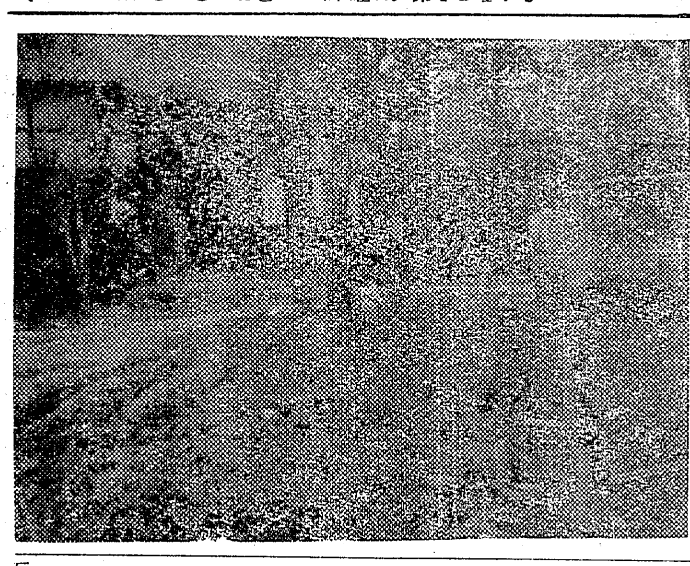
炭砿経営者側ではこう言つている「経済界の不振と外国炭の輸入重油えの転換に加えてストの影響でこんな現象を招いている。二、三の大炭砿以外は内容は苦しく、人員整備をしたいにも労組が承知しない、しかし結局機械化によつてコストをさげて、九州、北海道ものと競争するしかない、」

町村当局談

炭砿関係町村ではこう語つている「炭砿を抱えていた昔の夢は、最近あべこべに先づ不安になつて来た、ストが本当にたたつている。郡内各砿の出炭予定量は百八十万九千トン、これに対し三十六万五千トンが減炭し、砿業税で千八百万円、法人税割で一億七百万円の減収を招いている、更に企業整備による町村税の減免、滞納額は郡下で一億六千万円に達している、全くどうしていいか頭痛八巻で策の樽じようもない」

商店会側見解

「とに角ヤマの不況がたたつて売上げは昨年の半分に減つている、来月は桜祭りだが、この分で行けばとても昨年の景気は望めさうもない、結局お祭売出しまで待つしかないが資金面が苦るしいので各商店とも苦るしいことだろう、花柳界など静かなもので、今時飲んでいるとクサイぞと言われる程さびれている」



境内を遊園地に 完成待たれる鎌田弘源寺

遊び場所もない町内の子供達に遊園地を設けてやろうと平市鎌田弘源寺住職高木補教師は壇家の協賛を得て同境内百坪の空地を利用して滑り台、ジャングル、三連式ブランコ各一基、池などを設置することに決め近く着工、四月十日ころまでに完成する。

市でもこれに協賛工費八万円のうち二万円を補助することに決まつた、なおこの遊園地が完成すれば市内には松ケ岡、童子町と共に三ケ所の児童遊園地が出来るわけで、三、四年後には同地内が国道となり交通の危険が予想されているだけにいまから子供達が遊園地に遊ぶくせをつけておけば安心も出来ると期待されている。

（写真は児童遊園地になる弘源寺境内）

農改クラブ総会

石城農業改良普及員クラブ総会は廿日午後一時から石城地方事務所会議室で開き、廿八年度の事業経過報告、役員改選を行う。

三月一日現在の平市の人口

三月一日現在平市の人口動態は男子二万二千二百七十六人、女子二万三千五百一人で合計四万五千七百七十七名、二月一日現在から見ると三十九人の増となつている。なお同日現在の世帯数は九千五百八十七世帯となつている。

湯本図書部会

湯本町図書部会は廿六日午後六時から公民館で開き、廿八年度行事反省、廿九年度行事審議、図書整理（三百冊）、公民館評価会、部報編集講師などについて協議する。

起債第二次配分 平は二百六十万円と決る

二十八年度市町村起債第二次の最終割当配分が十五日自治庁の査定により次の通り決定した、（単位は千円）

（一般公共）

▽平市＝公営住宅建設一一〇〇失業対策一〇〇都市復興事業二〇〇重要幹線五〇〇簡易水道二〇〇防火水槽整備五〇〇計二六〇〇

▽植田＝公営住宅一〇〇河川改修五〇〇計六〇〇

▽豊間＝漁港改修七〇〇▽小名浜＝公営住宅二一〇失対三〇〇重要幹線一五〇〇道路改修三四〇〇計七三〇〇▽勿来＝失対二〇〇▽磐崎＝失対二〇〇簡易水道一〇〇計三〇〇▽好間＝失対四〇〇中小河川改修五〇〇計九〇〇▽江名＝漁港修築一七〇〇▽四倉＝漁業修築一二〇〇

（冷害補助）

▽川前＝林道五〇〇▽田人林道七〇〇

（単独災害）

▽勿来＝五〇〇

（公共災害）

▽小名浜＝都市災害五〇〇

北海道開拓生 遠藤君から初便り

平地方初の北海道実習生として去月末出発した長橋町の遠藤時男君は勤務先であつた市内佃町磐城興業株式会社宛次の如き第一信を寄せてきた。

以下原文「前略ー三日に入場式も無事すまし当実習場は弟子屈町から六、二粁の道程にあり十勝国立公園内に在ります。総面積は七百町歩で乳牛はすばらしいのが三十頭もおり、外に馬、ぶた、めん羊、にわとり、うさぎなども沢山居ります。実習生は全部で七百名、農業も北海道に十分経験のある人が沢山居りますので、負けないようがん張ります。実習は皆当番制で炊事から家畜の世話まで交替でやつております、実習には製炭、推肥切替製酪、トラクターなどあり、私は今製炭を習つております。近日中には炭焼も一人前になれるでしよう。最後まで郷土のためにもがん張ります後略。

大丸の洋酒

理容美容高等学院 廿一日卒業式

社団法人厚生省公認平理容美容高等学院第二回卒業式は、廿一日午後一時から平第一小学校講堂で挙行される。卒業生は、理容八十三名、美容四十九名で優等賞、努力賞は次の通り。

（理容）▽優等賞並びに平医師会賞、松本義明、三瓶但子、佐藤好昭

▽優等賞、越田哲身男、木田恵子、遠藤由起子

▽努力賞、佐藤恭予、鈴木功、武井孝、佐川重信、渡辺嘉子。

（美容）▽優等賞並びに平医師会賞、中島和子、菅野久子、三浦明子、

▽優等賞、鈴木登美子、松本絹子

▽努力賞、松崎洋子、小川キミ子、佐藤順子、佐久間高子、飯島しん。

なお精勤者は理容廿四名、美容廿二名である。

平保建所で伝染病対策実施

平保健所では伝染病（特に赤痢関係）の多発期に備え去る八日から第一回冬期伝染病対策として二十八年夏期に罹患した赤痢、疫痢、大腸かたる患者及び保菌者ならびにその家族の検便を実施しているが十五日現在保菌者六十六名を発見した。

検便でこれだけ保菌者を出したのは今までになく廿二日までの最終検便までには保菌者百名を越すものと見られる。大部分は昨年集団発生で騒がれた江名小学校児童の保菌者で卅九名、次いで内郷の十名、湯本、磐崎の順になつている。

これに対し同所防疫係では今年はこの調子で行くといままでに見られない程大量の患者が出るのではないかと思う、一般民はよく注意してこん虫類の撲滅を図り、お腹の調子が悪いときには検便を受けるよう望んでいる。

天気予報

（明日）西寄の風日中は南風となり、大体良い天気ですが午後には薄雲がひろがることもありましよう

（海上）日中多少風波が出るがおだやかな方しよう

生徒募集
★社団法人 平医師会附属★
福島県公認
平准看護婦養成所
◎入学試験日…四月五日午前九時
試験場所…平市三崎町 平高等商業学校内
◎願書〆切…三月三十一日
厚生省指定福島県公認
平高等理容美容學院

パンとオヤツの店
カ2正製パン
平市田町大通り 電八二七番

オギノ染洗 ドライクリーニング
平営業所 平紺屋町郵便局前
ドライ工場 内郷町綴一の坪六〇 電一九九七番 一三九〇番

30万人の春のネクタイ祭り
★1954 春の新柄ネクタイ堂々1000本発表致しました★
18日－31日迄お好みネクタイが当る抽選券呈上
新柄春のショール第一回陳列会
★本年のトップモード店内に発表陳列中です★
－特別奉仕品提供!!200円より－
新学期御入学用品大売出開催中
春の純毛服地化繊服地を御一覧下さい
春の婦人紳士スプリングコートを取揃えました

3月20日より堂々500反新柄発表!!
米沢 秩父 桐生 足利 八王子五大産地競う
春のお召と銘仙競美會
★春の和装品とお召物は大黒屋本店へ
御来店下さい
50万圓懸賞付
磯浪ゆかた陳列発表
御買上毎に粗品を差上げます
大黒屋本店呉服売場 平三丁目 電219

春の婦人子供服は大丸店へ
既製服の進歩！これからは既製服！
×婦人服×
スーツ 4000円より
ワンピース2500円より
スプリングコート 3500円より
×子供服×
女児ワンピース 650円より
児男ヂャンバー 700円より
女児スカート250円より
大丸店

平支店
平本店
大丸店
大黒屋

磐炭労第五波スト
今朝一番方から一齊突入

十月以降の新賃金を要求する炭労傘下の磐炭労＝委員長大河原一次氏ら八組合、組合員二千三百名＝は東部鉱連との第十一回団交がまとまらず十七日午前六時一番方から第五波二十四時間ストに突入した。

また二十日から第六波として七十二時間ストに入ることになつている。

湯本文化協会 廿六日準備会

湯本町文化協会準備会は、廿六日午後六時から町内文化団体音楽サークル"夜明"、旅の会"途上"文学サークル"クララ"、スクエアダンス"駒草"などの代表約二十名が湯本公民館に集つて開き、規約起草委員をあげるほか、文化協会の運営を如何にするかについて協議する。

なお郡山市の文化協会から講師を招いて"運営について"の講習会を近く開く予定。

競輪懸賞募集 的中者なし

三周年記念平競輪の特別サービス懸賞募集「A級決勝戦一、二、三着あて予想」は、十六日競輪場において市内三丁目味郷主人及び予想紙「トツプ」編集者古市さんが立会で審査の結果。

的中者が一人もいなかつたので、廿日から行われる後節B級競走で同様要領で募集することになつた。

麦に萎縮病發生
浜通り町村に被害甚大

異状性天候から海岸に沿つた砂地畠の小麦がシマい縮病にかゝりこのまゝ蔓延を続ければ約百町歩が全滅になるのではないかと石城地方事務所改良課で心配している。

現在発生しているのは四倉、大浦、草野、夏井、豊間、江名、小名浜、泉、植田、勿来の沿岸地帯百町歩の四割で特に夏井村大越、滕間の両部落の三町歩は全滅、またこのまゝ罹病を放置すれば百町歩の全滅もまぬがれないものと見られ防止するため早急に硝石灰の撒布を要望している。

内郷で表彰 選管委功労者

内郷町選挙管理委員会では、毎年行われる基本選挙人名簿作成、名簿の人員洩れなどに寝食を忘れて永年協力している次の六氏を協力者として廿五日午前十時から同町役場会議室で感謝状と記念品を贈呈することになつた。

晴れの受彰者は

◇白水方部遠藤作右エ門◇綴方部樋口平久◇高坂方部草野五郎その部末造◇宮方部北島金之助◇内町方部菅野光義の六氏となつている。

果して謎の男が実在か
疑問だらけの湯本人妻殺し

幾多の疑問を抱いて捜査困難を伝えられている湯本の人妻殺しの夫租さんの一家は、廿年前は湯本町内でも指折りの精米所を経営していたが、身から出たさびで身持が悪くだんだん営業も傾きつつある状勢に追いつめられるころ、殺された敏子さんが接待婦として町内に働いていた関係でねんごろとなつて結婚したが、一度傾いた財産はなかなかよくならず遂に店をたたんで日立市に移住する破目となり、移住してからも不慣れな土地でおもわしくなく間もなく渡満し終戦後敏子さんの実家山形県に引揚げた。

その後租さんと長女操さんが湯本町に舞い戻り、同町船尾の春山さん方＝春山辰さんの親戚＝の座敷を間借りしてほそぼそながらカラ傘洋傘毛布などの行商で生活しているうち現在居住している家＝天王崎地内＝に親戚である某氏が居住していたが、家調題で某氏とけんか沙汰になり租さん一家（敏子さんら家族も山形県から移住して）が移住するようになつたと噂され、一家の生活は楽でなく敏子さんも日雇労務者として働くようになり浅貝のAさん(三七)、天王崎のBさん(三五)らと知り合い若いつばめときめ込んで人目をしのぶ春の訪れもあつたともいわれ、さらに廿七年同町内で雑夫仕事もしているとき職工である小柄な男Cさん(三六)＝現在江名町居住＝とも関係があつたとの噂もあり、昔の接待婦当時の宵客の訪れをまぶたに浮かべて苦もんしていたものとみられ、男関係は否定すべくもなく年に見えぬ若作りであつたとも伝えられている。

十三日の夜事件発生四日前ころは大平牛乳店のバターを持つて自宅近辺を売り歩つていたが、仕事にはとても熱心でまじめであり、人に好かれる性格の持主であるところから相当男の出入は多く、夜など酒をのんで騒いでいた日も度々だつたと附近の人達は語つている。

敏子さんの日常は屈託のない朗らかさをもち毎日朝早く牛乳を炭砿地帯＝浅貝、八仙地内＝三百軒を廻り歩き十三日の炭砿会計日には集金して歩いたもので事件発生当日は会計日のためせつせと自分の区域を集金して午後八時ころ大平牛乳店に帰り集金を収めてから同町天王崎の鈴木風呂屋にいつて汗を流してから、帰宅したところへナゾの男が訪れて誘い出され翌朝死体となつて発見されたものだが、被害者敏子さんが十三日午後九時ころナゾの誘い出し男と一緒に外出したかどうか、また誘い出し男が怪電話の主と同一犯人かどうか、捜査本部はこの点に主力を向けて聞き込み捜査を続けている。

圖書室獨立運動
湯本町公民館図書部で

湯本町図書部では十三日午後一時から公民館で図書室懇談会を開き、小中高校の部では町内児童生徒の自主的な協力で図書部に少年少女部を設置し児童生徒が主体で子供読書会、読書感想発表会、童話会、幻燈会、紙芝居などを計画し、不良化防止及び環境浄清に乗り出すことになつた。

少年少女部は町内小中高校から選ばれた各校五名計二十五名で運営されるとともに同部内に専門部として企画部と宣伝部をおくことになつた。

さらに午後六時から一般の部の懇談会をひらき、図書室独立運動に伴う署名運動、与論調査を積極的に促進することになつた。

平市内の小中校卒業式

市内小、中学校の卒業式は次の通り行われる。

▼小学校は廿三日（一小）九時から三年以下、十時から四年以上（二小）九時から三年以下、十時から四年以上（三小）九時から三年以下、十時から四年以上（四小）九時半から全級（五小）九時半から全級（六小）九時半から全級▼中学校は廿日（一中）九時半から一小講堂、（二中）九時半から同校講堂、（三中）九時半から同校講堂。

水稲の講習会

石城地方事務所では十九日午前十時から水稲の実地指導講習会を沢渡村下市萱草野寿春氏方で開く

森林技術雑誌 創刊号出版

石城森林組合と石城地方事務所では去月石城の森林運営と技術の向上を図るため"石城の森林"と言う本を出版することに決め、編さんをいそいでいたか、十六日創刊号が出版された。

これは森林関係の技術誌として年四回出すものだが執筆者は学界や日本でも有名森林関係者が多く期待されていたもの。

平市の種痘接種

平市では次の日程で二十九年度第一、二期の種痘及びジフテリア接種を実施する時間はいずれも午後一時から。

（種痘）▼二十二、三日（平市公会堂日本間）▼二十四日（平第四小学校講堂）▼二十四日（平第五小学校講堂）▼二十五日（平第六小学校講堂）（ジフテリア）▼二十九、三十日（平市公会堂日本間）▼三十一日（平第四小学校講堂）▼三十一日（平第五小学校講堂）▼四月一日（平第六小学校講堂）

いたものが非民主的だとの批判を受けてきたもので、四月一日から廃止されることになつている。

舊鹿島三部落の
湯本町移譲問題漸く決る

旧鹿島村松久須根など三部落の編入合併をめぐつて小名浜町と鹿島村との合併当時に県立会いで湯本町と「三部落を移譲する」協定書を結んでおりながら現在まで不履行してきた小名浜町が、江名町ほか一町一村との合併で磐城市を建設するにこの問題が高まり、十六日湯本町では矢吹町長、小野副議長ほか町議団二十五名が県当局及び県議会に陳情するため出県、十五日来から出県している小名浜町議団と会合を開き、松久須根ほか三部落を湯本町に移譲することを議決、小名浜町議団は同日帰町して町議会をひらいて県の意向を報告後この問題について審議した結果移譲することに議決し、十七日再び出県して両町の議決書を県に申請した、直ちに県では県会を招集して議決されることになつたとの朗報が湯本町に入り、もみにもみ抜いた旧鹿島三部落も湯本町に正式に区域変更されることになり三十一日付で"常磐市"となると旧鹿島三部落住民は大喜びである

湯本青年学級 昨日修了式

湯本町特別青年学級の修了式は十六日午後二時から公民館で開き、学級生三十六名に修了書を授与した、この学級は昨年四月から湯本一中校に開設されていたもので、高校を受験し不合格になつたものに対し補修教育機関として行つて

謝恩会申合せ

湯本一小PTA運営審議会は十六日同校で開かれ廿八年度の反省後廿九年度の成人教育の一環として新聞発行、また廿八年度進学する児童千九百七十名に対しノート十一冊ずつを配布することになつた。

なお廿八日挙行される卒業式には父兄も列席して謝恩会を開くことを申合せた。

常磐都々逸研究会 21日發會

湯本町の竹本喜美太夫氏司会、本社後援の"常磐都々逸研究会"の発会式は廿一日（日曜）午後五時から湯本町三函根本辰雄氏宅で開催する。

◇作吟の部をA組◇唄の部をB組に分けて研究を積む目論みだが、入会希望者は湯本町竹本喜美太夫氏又は本社宛申込みのこと。

薪などゴツソリ盗まる

赤井村塩田字間一五四農熊谷春千代さん(五二)方では十七日早朝平市上平窪沼沢地内に置いた裏木をはじめ薪七百タバ、時価二万円相当を盗まれ平地区署に届出た。

内郷協議会開催

内郷町では十八、九の両日午前九時から役場会議室で同町議会協議会を開き、二十九年度当初予算、その他について協議する。

落盤で二名即死

十六日正午ころ内郷町常磐炭砿内郷砿綴新斜坑厚生南一斜坑に落盤があり作業中の採炭夫小林忠勝さん(三四)は下敷となつて即死、さらに十七日午前七時半ころには同地から七十メートル離れたところにも落盤が起り作業中の採炭夫佐々木勉さん(三九)は下敷となつて即死した。

詐欺男検挙

平市五色町市営アパート無職外井實雄(六二)は昨年十一月廿日正午ころ福島刑務所に服役中の平市旧城跡二〇安雄一(三四)方の留守宅をおとずれ妻登貴子さんに、自分は平商高校の教諭で福島刑務所に毎日説教に行つているが安さんに会つて来た。

明日十二時の汽車で行くから差入れをしてやると七百六十円を詐取したのを始め若松、平の米屋、雑貨屋などから約十万円近くの詐欺を働いていた疑いで十六日平市署に捕まつた。

磐崎に赤痢

磐崎村上湯長谷字長倉七二採炭夫佐藤力夫氏長女悦子ちゃん(三)は赤痢で隔離。

ラジオは古山

尋ネ犬
◎秋田犬の牡◎中犬◎生後一年五ケ月位
心当りの方は……
電話一、二二〇番……
御知せ下さい…………
◆薄謝進呈

貸ふとん あり〼 スズキ 電四二二

最高を誇る 品質と色調
各種豊富入荷しました 1ポンド ¥2,000円
ダイヤモンド毛糸
ハシモト毛糸店
平市銀座通り 電14

カバンは福山

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町・電110・378

電五七五番
寿司の御用命は
◎石松もよく知つて居た……
◎寿しの味………
玉寿司へ

生徒募集
洋裁料理教室
◎四月十日ヨリ
◎昼間部夜間部
◎週一回土日曜
会場 いわき民報二階ホール
申込先 駅前 村山書店
ドレスメーカー
公認申請中 アカデミ洋裁学院
電一〇〇六番

……只今……
名人大会御招待付大売出し

時計は……精工舎とスイス
万年筆は……K14金ペン付優秀品
御贈答用サツク各種取揃
◎平指定商加盟チケツト御利用下さい◎
山崎時計店
平市五町目 電991番

良い食器…楽しい食事
国鉄御指定 (専) の店
武田陶器店
タイルと衛生陶器
平市一丁目 電二二九

◆電話増設お知らせ
◎毎度お引立有難度う御座居ます
◎この度左記電話増設致しましたれば
◎何卒倍旧のお引立の程お願い致します
増設電（平）一、五三八番
既設電（平）一、五四八番
お車の御用は
小野タクシー
内郷町駅前